

事例

鴨川の美味しい食べ物で人と町を元気に！ (第5回食育活動表彰 農林水産大臣賞受賞)

プロジェクト鴨川味の方舟（千葉県）

千葉県鴨川市は首都圏にある農林漁業の町。この鴨川市で、食生活の魅力を起点とする地域再生を目的として、市民が「地域食生活マネジメント」を行う「プロジェクト鴨川味の方舟」（以下本事例において「プロジェクト」という。）が平成22（2010）年に結成されました。

プロジェクトでは、食を通したコミュニティづくりなど人々の生きがいにつながる食生活の側面に着目し、ワークショップ等により食生活の実態と目標像を確認し、「地域食生活再生」のアクションプランを作りました。そこでは、「楽しく食べるとはどういうことなのか」など、食習慣に至るまで様々な話合いが行われましたが、当面は「鴨川の美味しい食べ物を食べ続けられること」を目標に据えて活動することとなりました。

そこで、次の4点を活動の柱としました。①鴨川の美味しい食べ物を発掘する。②鴨川の美味しい食べ物の作り方をプロジェクトが認定した「鴨川の味のマイスター」等から学ぶ。③料理教室やレシピ集の発行等で鴨川の味を伝承・普及する。④鴨川の農林漁業者、食品加工業者、食品小売店等と連携し、食生活を始点（中心）に据えた「食社会」へと再編する。

これらの成果を「鴨川市食フェスタ」で報告したり、冊子「食の文化を創造する 鴨川味の方舟」等で紹介したところ、市民から強い共感が得られました。

今後も、鴨川の「地域食生活再生」を実現することを核として、人々が、家族が、そして地域が元気であり続けられるようにしていきたいと考えています。



パネルディスカッションの様子



作成したレシピ集

第6章

食文化の継承のための活動の支援等